

「日本における老後のための資産形成に向けた基礎的条件に関する研究会」発足について

公益財団法人年金シニアプラン総合研究機構
(<https://www.nensoken.or.jp/>)

公益財団法人年金シニアプラン総合研究機構（東京都港区，理事長高山憲之）は，ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社（東京都千代田区，代表取締役社長兼最高経営責任者本田直之）の協賛のもと，去る1月8日，「日本における老後のための資産形成に向けた基礎的条件に関する研究会」（座長 慶應義塾大学経済学部 駒村康平教授）を立ち上げました。

老後のための資産形成については，公的年金のマクロ経済スライドの導入以降，ますます関心の高い分野になる中，その一翼を担うべき企業年金は，それぞれの企業に任されていることなどから将来の給付水準等に関して十分な情報がないのが現状です。

本研究会では，個々人が将来のライフプランを描くことができ，そのプランに応じた着実な資産形成が可能となるよう，DC制度を中心とした企業年金の給付と負担の状況を明らかにするとともに，確定拠出年金に加入する者が主体的な商品選択が可能となるよう，加入者の金融リテラシーの水準を調査し，インフォームド・ディシジョンの実現に向けた投資環境の充実に資する基礎的な情報を収集することを目的としています。

調査結果は，2021年秋を目途に公表の予定となっています。

<研究会委員（敬称略）>

帝京大学 経済学部 経営学科教授 上田憲一郎

株式会社オフィス・リベリタス取締役 大江加代

慶應義塾大学経済学部教授 駒村康平（座長）

立教大学法学部 国際ビジネス法学科准教授 島村暁代

ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社 ソリューションズ・ストラテジスト 瀧川一

第一生命保険株式会社 団体年金事業部 課長 谷内陽一

【お問い合わせ】 〒108-0074 東京都港区高輪1丁目3番13号NBF高輪ビル4階

公益財団法人年金シニアプラン総合研究機構

（担当） 審議役 秋田倫秀 特任研究員 矢部信

（電話） 03-5793-9412 （E-Mail） soumubu@nensoken.or.jp